

「ルワンダで義足を作り続けて…」。

最大の危機に直面中」

5月15日
(金)

当日は、物販コーナー
もあります！

◆時間：19:00～21:00

◆場所：ちがさきサポセン

◆ゲスト：ルダシングワ真美さん
(ムリンディ/ジャパン・ワンラブ・プロジェクト)

◆定員：30名(申込制、先着順)

◆参加費：300円(飲み物付)

◆申込：サポセン

どなたでもお気軽に
参加ください

※手話通訳が必要な方は、5月1日(金)までに申込ください※

1996年、アフリカのルワンダに障害者支援NGO「ムリンディ/ジャパン・ワンラブ・プロジェクト」を設立。茅ヶ崎出身のルダシングワ真美さんは、夫のガテラさんとともに、ルワンダに住む障害者に対し、ルワンダ政府から土地を譲り受け、無償で義肢装具や杖、車椅子を提供。これまでに、のべ9000人を超える人たちに提供しました。

「自分たちで稼げるようにならないければ“自立”にならない」と義肢製作所や職業訓練校を創り技術習得などの就労支援に繋がる支援も始め、活動資金を生み出すためにレストランやゲストハウスも運営していました。

しかし、度重なる洪水により、土地が危険とルワンダ政府が判断を下したようで、2月1日、強制撤去が入り、建物を壊され、退去を強いられ、今最大の危機に直面しています。

今までの取り組みの報告はもちろん、ワンラブの復活について、私たちにできることを参加者みんなで考えたいと思います。

昨年(2019年)『義足と歩む ルワンダに生きる日本人義肢装具士』(著者:松島 恵利子)が発刊。2018年には国際協力活動で顕著な功績をあげた団体を顕彰する「第25回読売国際協力賞」を受賞されました。



ルダシングワ真美さん



お申込み、問合せ：ちがさきサポセン (茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7)

TEL&FAX 0467-88-7546 E-Mail s-center@pluto.plala.or.jp

QRコードから申込OK!

主催：認定非営利活動法人 NPO サポートちがさき(ちがさき市民活動サポートセンター指定管理者)